

「がん進展制御研究所セミナー」を開催

2017年3月30日

3月30日（木）に、金沢大学がん進展制御研究所4F会議室において、金沢大学理工研究域バイオAFM先端研究センター 助教 渡辺信嗣先生を招いて、がん進展制御研究所セミナーを開催しました。

セミナーでは「ナノピペットを利用した単一細胞解析技術」という演題で、新規に開発された単一細胞の解析技術の紹介や最新の研究結果について講演いただきました。

セミナーには、研究所内外の教職員、大学院生等約31名が参加し、活発な質疑応答や意見交換が行われました。



ナノピペットを利用した単一細胞解析技術

講演者 金沢大学理工研究域
バイオAFM先端研究センター 助教

渡辺 信嗣 先生



日時：平成29年3月30日(木) 17:00～18:00

場所：金沢大学がん進展制御研究所 4F 会議室

バイオAFM研究センターの渡辺先生に、新規に開発された単一細胞の解析技術を紹介して頂きます。とくに、生細胞表面のナノ形状撮影や、細胞内分子の解析を可能とする「ナノ内視鏡技術」等について将来のがん研究への応用を見据えて出来るだけ平易に解説して頂きます。

Dr. Watanabe from Bio-AFM Research Center will give us a seminar. Recent development of single-cell analysis methods will be reviewed. Particularly, imaging of surface nano structures of living cells, spatial mapping of ion channels, and other fascinating topics will be introduced.